

川崎市立小学校児童文化研究会

三密を避けた表現活動の紹介

人形を活用して



令和2年6月

はじめに

児童文化研究会では、前回、「三密を避けても 親密になれる表現ゲーム」を紹介しました。これは、ゲームなどの力を借りて子どもたちの「話す・聞く」など様々な力をつけたり、感性を磨いたり、子ども同士の関係を築いたりすることを目指しています。

新学期は、新しい友達とふれ合って関係作りをしていきたいものですが、新しい生活様式が求められている現状では、様々な工夫をしていく必要があります。そこで、今回は、パペットなどの人形を活用した例や関係をより深める活動を紹介します。

1. パペットやペープサートなど人形を使う意義や効能

学校生活では、教科や総合的な学習、朝会の話など、子どもも教師も人前で話すことがたくさんあります。現状では、距離をとる必要があるため、朝会を放送で行うことも多いでしょう。そんな時、パペットやペープサート、パネルシアターなどを活用してはいかがでしょうか。

人前に出たり人前で話したりすることが苦手な子にとって、パペットは不思議な力を発揮します。自分ではない人形に話をさせることで、話すことに対するハードルが低くなるからでしょう。これまで、「初めて話すことができた」などという実践例も多く聞かれます。

教師が使うのは、朝会や長期休業の過ごし方の話、朝や帰りの会などでしょう。低学年の子どもはもちろんのこと、高学年でも興味を引きつけられます。昨今の状況から、Zoom クラスルームを行っている学校もあるようです。パペットがいるだけで和やかな雰囲気になります。何と言っても楽しいからでしょう。

本研究会では、夏期研修会で靴下人形を作って学級経営に生かす活動も紹介してきました。他にも、ペープサートやパネルシアターなどの取り組みもあります。放送だからこそ効果的に使える方法もありますので、取り入れてみてはいかがでしょうか。

2. 取り組み例

【子ども】①国語の物語の発表

②生活科や総合的な学習などの発表（学校探検、町探検、朝顔や野菜の成長など）

③委員会のお知らせ

④上級生が下級生にお知らせ など

【教師】①朝や帰りの会で

②生活目標や長期休業前のお知らせ

③物語の発表 など

【ポイント】

①人形に、とぼけた役や悪役を担わせる。→自分の言いたいことが伝えやすくなる。

例) 人形「ろうかは走ろう」自分「いやいや、危ないから走るのはやめようね」

②人形は、手作りでなくても市販のもので OK。→人形でなくほうきなどを擬人化してもよい。

例) 「ほうきからのおねがいです。振り回さないでください」



3. 簡単にできるソックスパペットの作り方（犬の場合）

材料・ソックス・ダンボール（口）・新聞紙（頭と体）・牛乳パック（体）・ウレタン（手足）
・フェルト（耳や舌）・発泡スチロールの球や黒丸シール（目）

作成手順

①ダンボールを縦向きに楕円形に切り、新聞紙を3枚くらいを下が平らなマウスのような形に丸めたものを乗せ、かかとを下にして、ソックスの中に入れる。



②底を切り取って円柱状にした牛乳パックの周りに、新聞紙やプチプチなどを巻きつけて流線型の体を作り、ソックスの中に入れる。



③ウレタンやフェルトで、手足や、目玉、耳、鼻を作り、グルーガンや強力両面テープで貼りつける。



④名前やキャラクターを決めて、完成。
※体や手足を作らずに、①に、目や耳や鼻をつけた顔だけでも、子どもたちを引き付けることが可能。

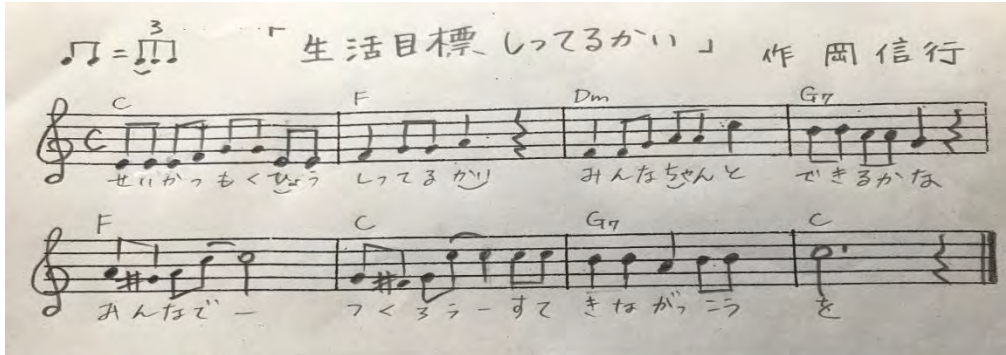
4. パペットシアター台本

① 「あいさつ」

作 岡 信行

【歌】「生活目標知ってるかい」

♪生活目標知ってるかい／みんなちゃんと できるかな／一緒に作ろう 素敵な学校を♪



A ねえねえ

B 何、どうしたの？

A ようやく、学校が始まるんだけど、友達ができるか心配で

B 大丈夫だよ。いい方法教えてあげる。

A ほんとに？

B 簡単だよ、「あ、い、さ、つ」すればいいんだよ。

A 「あいさつ？」

B あいさつは心と心をつなぐ第一歩なんだよ。

A そうなの？

B 相手の目を見て、元気な声でいってごらん。

A …、お、おはよう

B そうそう。これからもよろしくねって気持ちで、笑顔で、自分から進んで言うんだよ。

A おはよう！

B 上手になってきたね。じゃあ、もっと上手な方法、教えようか？

A 教えて、教えて！

B あいさつの前にね、お友達の名前を言うの！

A 名前？○○さん、おはようって？

B そのとおり！

A なーるほど。あ、もう、私の名前を憶えてくれたんだって、

B うれしいでしょ！すぐに友達になれるよ！

A よ～し、早くみんなの名前を覚えなくちゃ！

B その通り！みんなも、いろんな人としっかりあいさつをしようね。あいさつは？

AB 笑顔で、目を見て、自分から！

【歌】 ♪生活目標知ってるかい／あいさつ元気に出来るかな／笑顔で、目を見て、自分から♪

② 「雨の日の過ごし方」

作 岡 信行

【歌】「生活目標知ってるかい」

♪生活目標知ってるかい／みんなちゃんと できるかな／一緒に作ろう 素敵な学校を♪

A (替え歌で) ♪雨、雨、ふれ、ふれ、ともだちと、おそとであそべない、かなしいな♪

B ほんとだよね～じゃあ、雨の日は、どうすればいいと思う？

A ろう下でかけっこ。

B ダメ！

A 教室でボール投げ。

B ダメダメ！！

A 戦いごっこ！

B ダメダメダメ！！み～んながそれをやったら、どうなるかわかるでしょ！

A 学校中が、おおさわぎ！

B そうでしょ！

A よ～し、みんなで安全に楽しく過ごす方法を話し合ってみよう。

B いいですね～。例えば、どんなことがあるかな。

A 読書！

B いいね！

A お絵かき！

B いいね、いいね！

A 折り紙！

B いいね、いいね、いいね！

A でもね、ぼく、もっと静かに過ごせる方法、知っているよ！

B どんな方法？

A おやすみなさ～い！

B 学校で、寝ちゃだめでしょ！

A 雨の日の遊びとかけまして、

B 雨の日の遊びとかけまして、

A 失恋してもめげない人と、ときます。

B 失恋してもめげない人と、ときます。その心は？

A ふられても、平気。

B なるほど～。

AB お後がよろしいようで！ では、皆さん、ご一緒に！ 「雨の日は工夫して遊びましょう！」

【歌】 ♪生活目標知ってるかい／雨の日静かに過ごすには／みんなで、一緒に考えましょう♪

③「夏休みの過ごし方」

作 岡 信行

【歌】「生活目標知ってるかい」

♪生活目標知ってるかい／みんなちゃんと できるかな／一緒に作ろう 素敵な学校を♪

A ♪もういくつ寝ると夏休み♪（お正月の歌の替え歌）

B ちょっと、〇〇君、その歌違うよ

A だって楽しみなんだもん。

B それはわかるよ。じゃあ夏休みに気をつけなきゃいけないことを確認しよう。

A えー!そんなことあるの?

B 当たり前でしょ。まずは早寝早起き!

A えー? 早寝早起きするとどんな得があるの?

B まず朝日を浴びると頭の回転が始まって充実した1日が過ごせる!

A ほんと?

B そして夜は自然と眠くなる。

A ぼく、いつも眠いけど。

B それは、夜ふかししてるから!

A そうだったの。

B 感心してる場合じゃないよ。

A あとはどんないいことがあるの?

B 読書やお手伝いや工作をしたり、体を鍛えるなど普段できないことに挑戦ができる!

A よし、ゲームをやるぞー!

B それはいつもやってるでしょ

A そうだった。

B やるとしたらちゃんと時間を決める!

A はーい。

B 夏休みは?

A 規則正しい生活を送ろう。

B わかってるじゃない!

A チャンチャン

【歌】 ♪生活目標知ってるかい／夏休みの過ごし方／早寝早起き がんばりましょう♪

④「廊下の歩き方」

作 久保 由美子

【歌】「生活目標知ってるかい」

♪生活目標知ってるかい／みんなちゃんと できるかな／一緒に作ろう 素敵な学校を♪

(チャイムの音♪を口伴奏で) キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン

A やったあ、休み時間だ。外へ行こうっと。(あわてて走り出ようとする)

B ちょっとまって。

A まてないよーだ。いそがないと、休み時間がなくなっちゃうもん。

B 思い出して、廊下を歩く時は・・・

A 走る！

B だめだめ。けがするでしょ。

A そうだった。歩くんだった。

B ほかにもあるよ、気をつけること。

A えーと、えーと、忘れちゃった。

B みがつくよ。

A わかった、「み・ぎ・が・わを歩く」だ。

B その通り、よく思い出したね。

A おれって天才！

B 他にもあるよ。

A えー、まだあるの・・・何かなあ・・・。

B それはね、ソーシャルディスタンス。

A ソーシャルディスタンス！ 日本語で言ってよ。

B 他の人と離れるっていう意味だよ。

A そうだった。感染防止で 他の人と離れるんだった。

B 教室もそうだけど、廊下でもできるようになってね。

A はい。

B いい返事。さあ、いっしょに 言ってみよう。

A B 廊下は、静かに、は・な・れ・て、右側を。

【歌】♪生活目標知ってるかい／廊下の歩き方／静かに右側 はなれてあるきましょう♪

